

# 中国地方国際物流戦略チームの取り組み状況

---

平成30年9月18日

中国地方国際物流戦略チーム事務局

# 中国地方国際物流戦略チームの概要

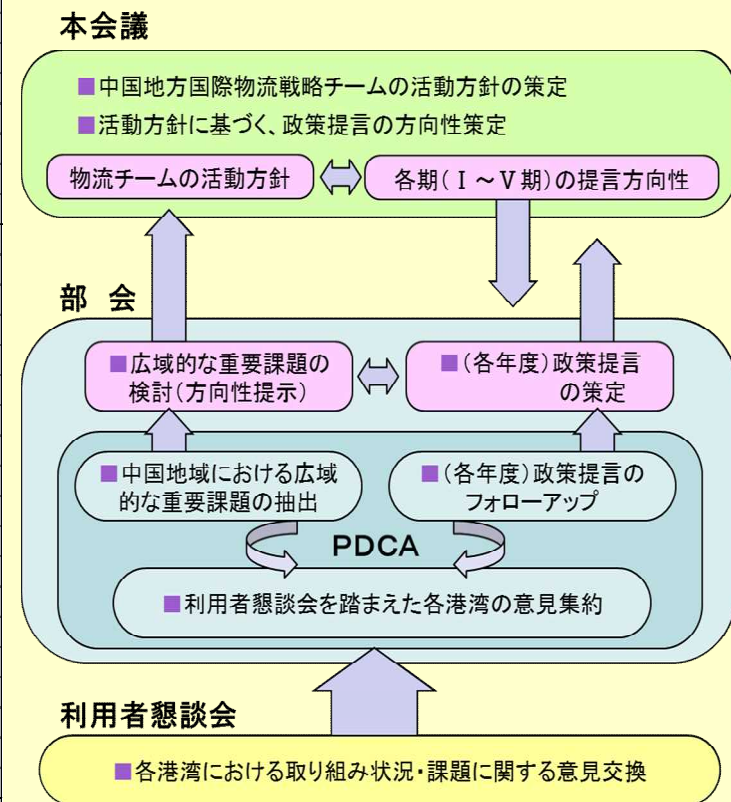
## 設置目的

- ・中国・ASEAN等が生産拠点・販売拠点として急成長し、国内企業が調達・製造・販売拠点をアジアにシフト
  - ・我が国の経済活動を支える国際物流と国内の陸・海・空の各輸送モードが有機的に結びついた迅速、低廉でシームレスな物流ネットワークの構築が必要
  - ・関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指す
- 2006年8月設置 10年を超えて活動を重ねている**

## 組織

中国地方国際物流戦略チーム（部会）委員	
機関名	所属及び役職
有識者	広島大学 名誉教授(部会長)
	岡山大学大学院 社会文化科学研究科 教授
	島根県立大学 総合政策学部 教授
	広島大学大学院 工学研究科 准教授
経済団体等	一般社団法人 中国経済連合会 常務理事
	中国地方商工会議所連合会 幹事長
物流関係団体等	中国地方海運組合連合会 専務理事
	中国地方港運協会 専務理事
	神戸通関業会 専務理事代行
	門司通関業会 専務理事
	中国トラック協会 専務理事
	中国地方倉庫協会連合会 事務局長
	中国冷蔵倉庫協議会 事務局長
	広島国際航空貨物運送協会 会長
	日本貨物鉄道株式会社 関西支社 広島支店 副支店長
	マツダロジスティクス株式会社 物流サービス本部 物流サービス統括部長
物流関係企業	中谷興運株式会社 代表取締役社長
	東ソー物流株式会社 事業本部 港湾・倉庫部長
	日本貨物鉄道株式会社 関西支社 広島支店 副支店長
	株式会社日本政策投資銀行 中国支店 次長兼企画課長

機関名	所属及び役職
地方公共団体等	鳥取県 県土整備部長
	島根県 土木部長
	岡山県 土木部長
	広島県 土木建築局長
	広島県 土木建築局 空港港湾部長
	山口県 土木建築部長
	呉市 産業部長
	境港管理組合 港湾管理委員会 事務局長
	総務省 中国総合通信局 無線通信部長
	法務省 広島入国管理局 入国・在留審査部門 首席審査官
地方支分部局等	財務省 神戸税関 総務部長
	財務省 門司税関 総務部長
	厚生労働省 広島検疫所 食品監視課長
	厚生労働省 神戸検疫所 食品監視課長
	厚生労働省 福岡検疫所門司検疫所支所 統括食品監視官
	農林水産省 神戸植物防疫所 業務部長
	農林水産省 動物検疫所 神戸支所 次長
	経済産業省 中国経済産業局 産業部長
	国土交通省 中国地方整備局 企画部長
	国土交通省 中国地方整備局 道路部長
	国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部長
	国土交通省 中国運輸局 交通政策部長
	国土交通省 中国運輸局 自動車交通部長
	国土交通省 中国運輸局 海事振興部長
	国土交通省 大阪航空局 広島空港事務所長
	海上保安庁 第六管区海上保安本部 交通部長
	海上保安庁 第七管区海上保安本部 交通部長
海上保安庁 第八管区海上保安本部 交通部長	



## 中国地方国際物流戦略チームの活動概要 (2006年度～2017年度)

- ・「中国地方国際物流戦略チーム」では、2006年8月の設置以降、**7回の本会議、17回の部会、37回の各港利用者懇談会**を開催。
- ・利用者懇談会で頂いた意見・要望をもとに、部会・本会議で政策提言へ反映させ、政府や中央省庁へ要望を行っている。

## 【利用者懇談会における意見】

- ・バルク貨物への支援策の検討
- ・港湾施設の新規整備、維持補修
- ・道路整備によるボトルネックや渋滞の解消
- ・夜間入出港、航行の規制緩和
- ・専用岸壁の改良や航路の維持浚渫への補助
- ・新規航路の誘致、既存航路の増便・維持支援
- ・港湾施設利用料の減免
- ・各種行政手続きの簡素化
- ・観光と物流の協調
- ・港の連携に向けた実務レベルの勉強会実施
- ・物流機能の強化に向けた内航定期航路誘致
- ・災害時の避難経路確保や港湾施設の耐震化
- ・船員不足、高齢化に対する行政の支援

等



利用者の声を聞き、物流の更なる効率化を目指します

## 【政策提言へ反映(2017)】

## 産業活動の国際競争力強化に資する物流の実現

- 国際バルク戦略港湾、日本海側拠点港、国際拠点港湾等における機能の充実
- 国際物流機能の維持・強化

## 国内物流の効率化に向けた連携の強化

- 地域間等の連携による物流効率化
- 多様な関係者との連携と協力による物流効率化

## 労働力不足に対する人材確保・育成・活用施策の促進

- 人材確保・育成施策促進
- 事業者間連携の促進
- ICT等の先進的技術活用

## 大規模災害に備えた強靱な物流ネットワークの構築

- 物流におけるリダンダンシーの確保、災害に強い物流システム
- 災害時における支援物資の輸送ネットワークの強靱化

## 【要望活動】



中国地方国際物流戦略チーム有志一同による政府への要望活動状況(H29.11.16)

# 本会議、部会の開催

直近では『第7回本会議』を開催し、中国地方の国際物流に携わる産学官の関係者により、昨今の社会経済情勢を踏まえた新たな取り組み方針「産業競争力強化のための物流の連携強化と生産性向上」が議決された。また、『第17回部会』を開催し、新たな取り組み方針に沿った政策提言案について意見交換が行われた。

## 第7回本会議

開催日：2017年5月25日(木)  
開催場所：グランドプリンスホテル広島  
出席者：本会議委員31名



### 主な意見内容

#### (物流関係団体)

- ・内航海運の船舶、船員の高齢化が課題。今年から民間の海技士養成施設を加えるなど、事業者ベースの船員確保・育成に取り組み始めた。
- ・本船からのE-MAIL活用による一斉通報(保安部・運輸局)、本船の証書の通知方法の改善など、港運事業者の負担を軽減する合理化を検討して頂きたい。
- ・申告官署の自由化等に係る法律が改正され、今年10月に改正通関業法と同時に施行される。改正通関業法は一定の条件下で在宅勤務も可能。働き方改革により女性通関士が増え、労働力確保にも繋がると期待している。
- ・トラック業界は深刻なドライバー不足で、その要因は長時間労働と思われる。長時間労働は近距離輸送でも発生しており、労働時間短縮のため、手待ち時間の短縮を図りたい。海上コンテナの取扱においても、作業効率の改善をお願いしたい。
- ・倉庫は災害時に大きな役割を担っている。BCPIにも強い関心がある。
- ・冷蔵貨物は入と出のバランスが悪いので、出ていく荷物の育成を図って頂きたい。うまく冷蔵倉庫を使って頂き、輸出入を促進したい。
- ・国際航空貨物で農水産物の輸出に力を入れていきたい。中国地方ブランドの水産物の拡販に協力させて頂きたい。
- ・JR貨物も往路と復路に偏りがある。発着地の連携を図ることで到着貨物の改善を図り、共同輸配送のお手伝いをする事で鉄道輸送を物流の効率化に寄与したい。

#### (港湾管理者)

- ・各港で長期構想検討、港湾計画改定により、物流高度化について検討を深める。

#### (有識者)

- ・キーワードとして、「人材確保・育成」と「連携」、それを踏まえた「物流事業者の強化」が挙げられる。まず民で連携していく必要があり、それを誘導するように、官が支援措置を明確に出す必要がある。
- ・各自治体が産業振興についてどう考えているか、明確にして頂きたい。

## 第17回部会

開催日：2017年8月25日(金)  
開催場所：KKRホテル広島  
出席者：部会委員40名



### 主な意見内容

#### (物流関係団体)

- ・システムや作業、陸海輸配送の連携による物流の効率化とあわせ、利用する側に対して、過度なスケジュール組みをしなくても済むような取り組み(タイトな受発注の時間を官民一体で緩和させる措置等)も必要ではないかと考える。
- ・時間帯で多様な働き方へのシフトとか、人材確保の多様な人材として、海外の方も含めた人材確保というのが必要になって来ると考えている。等々

#### (物流関係企業等)

- ・港湾地区周辺の倉庫不足と広島港の利便性の向上のために、早急な計画化と早期の対応実施をお願いしたい。労働環境の見直し、業務の効率化、採用の活発化により、労働者確保に向けて現在取り組んでいる。
- ・基幹航路については阪神港、京浜港との連携は当然あるべきだろう。ただし、近海航路については、各港の港湾管理者が独自に頑張らなくては行けない。
- ・今後整備するときに、港だけでなく、港から工場、いろんな倉庫からつけられる道路も勘案しながら検討を進めて頂きたい。船の大型化への対応をして頂きたい。
- ・多様な関係者の連携による物流効率化ということでJR コンテナ貨物のことを記載して頂いているので荷主とか、フォワーダー、運送事業者と連携しながら、港との連携という形で前進していきたいと考えている。等々

#### (有識者)

- ・より効率的に人材確保育成を進めていく体制を作っていく必要がある。
- ・良い物流の仕組みを作って貨物を増やすことによって、物流事業者の仕事も増やして、荷主と物流事業者の両方が相互補完的な関係を作ることによって効率化を図ることができ、ますます産業振興につながっていくという好循環を作っていく必要がある。
- ・人材面の制約の観点からは、地域の若者に対して地元企業の魅力を伝えていくという地道な努力が必要なのではないかと感じている。連携という観点からは、多様な中小企業のニーズを知っている主体が誰かという点に着目した場合、産学官の中でもとくに金融機関の機能に着目するべきであると考えている。等々

・中国地方国際物流戦略チームの取組の一つとして、港湾利用者の方々の物流全般に関するニーズを把握し、港の機能改善等に反映させるために、利用者懇談会を開催している。

・2016年度以降、9港(浜田港、岩国港、大竹港、宇部港、小野田港、呉港、水島港、福山港、尾道糸崎港)で開催を行っており、引き続き管内各港の状況変化を鑑みながらご意見・ご要望をいただき、政策提言に反映する。

## ①浜田港利用者懇談会

### 開催概要

- 開催日：2016年6月23日(木)
- 会場：石央文化ホール
- 参加企業：地元企業等13者

### 主な意見内容

- ・コンテナ航路の利便性向上(増便)
- ・倉庫の新たな需要への対応  
(SOLAS区域のセキュリティ向上に伴う保管需要、  
海上一括大量輸送に向けた大容量保管場所の需要)
- ・山陰道の早期整備への期待
- ・海上コンテナ輸送のアクセス道路の整備  
(港内の地区間・浜田港から工業団地へのアクセス、  
交差点改良の促進)

## ②岩国港・大竹港利用者懇談会

### 開催概要

- 開催日：2016年12月7日(木)
- 会場：岩国国際観光ホテル
- 参加企業：地元企業14社

### 主な意見内容

- 【岩国港】・岩国臨港道路の早期完成
- 【大竹港】・船舶の大型化に対応した岸壁整備  
・岩国臨港道路の大竹港側への延伸  
・コンテナ作業スペースが手狭
- 【共通】・岩国大竹道路の早期完成  
・幹線道路に接続するアクセス道路の改善  
・岩国港・大竹港の連携に関する実務レベルの検討

## ③宇部港・小野田港利用者懇談会

### 開催概要

- 開催日：2017年2月9日(木)
- 会場：宇部興産ビル
- 参加企業：地元企業13社

### 主な意見内容

- 【宇部港】・石炭の需要増と船舶大型化に対応する新たな大水深岸壁整備  
・コンテナ取扱い機能の拡充  
(危険物上屋の新設、コンテナヤードの拡大等)  
・専用施設の維持浚渫への公的支援  
・トラックドライバー不足を補う内航船の定期航路の拡充  
(関東方面へのRORO船)
- 【小野田港】・泊地や航路の水深の回復(維持浚渫)  
・生石灰を扱う野積み場の補修(水はけの改善)

## ④呉港利用者懇談会

### 開催概要

- 開催日：2017年12月25日(月)
- 会場：呉市役所
- 参加企業：地元企業9社

### 主な意見内容

- (阿賀) ・岸壁延長の不足
- (マリアノリス地区) ・岸壁利用時の運用面の改善  
・内航定期航路誘致(物流機能の強化)
- (広地区) ・公共バスの維持浚渫
- (宝町地区) ・ふ頭の再編・機能回復
- (共通) ・バスの水深・延長の確保
- (その他) ・船舶航行環境の改善(航路水深の確保)

## ⑤水島港利用者懇談会

### 開催概要

- 開催日：2018年2月9日(金)
- 会場：水島愛あいサロン
- 参加企業：地元企業17社

### 主な意見内容

- (玉島地区) ・船舶の大型化に伴う公共バスの改善  
・コンテナヤードの拡張  
・水島港国際物流ターミナル整備事業の早期完成  
・玉島東航路の整備促進  
・災害時における避難経路の確保
- (水島地区) ・西公共埠頭の耐震化や船舶大型化への対応  
・民有の岸壁や航路・泊地維持浚渫への国の支援
- (その他) ・備讃瀬戸航路の南北連絡航路の浅所解消  
水島港における錨地の確保・拡張  
・通勤時における岡山市～倉敷市の渋滞緩和対策

## ⑥福山港・尾道糸崎港利用者懇談会

### 開催概要

- 開催日：2018年6月28日(金)
- 会場：エピコRiM
- 参加企業：地元企業15社

### 主な意見内容

- 【福山港】・ふ頭再編改良事業の早期完成、後背地の拡充  
・コンテナターミナルのコンクリート舗装の補修  
・荷役機械の故障時の対応強化  
・安全通路の確保
- 【尾道糸崎港】・航路・泊地・貯木場の浚渫  
・既存施設の老朽化に伴う維持補修
- 【その他】・入り江大橋や周辺道路の渋滞緩和対策  
・福山道路・木原道路の早期整備  
・船員不足・高齢化に対する行政の支援

## 【参考】中国地方国際物流戦略チームの活動経緯

年月		本会議・部会等	利用者懇談会等
<b>【第Ⅰ期】 設立と緊急提言</b>			
2006 (H18)	8月 9月	第1回本会議 第1回部会、第1回勉強会	広島港・大竹港①／徳山下松港①／水島港①／ 浜田港①／境港①
2007 (H19)	1月 3月 5月 6月	第2回部会 第3回部会 第2回本会議 緊急提言発表	鳥取港①／呉港①／福山港・尾道糸崎港①／ 宇部港・小野田港①
<b>【第Ⅱ期】 緊急提言を踏まえたアクションプランの作成</b>			
2007 (H19)	9月 12月	第4回部会 第5回部会	(7月)中国地方国際物流シンポジウム (9月)国際物流懇談会 in 山口
2008	2月	アクションプラン発表	
<b>【第Ⅲ期】 提言の深化とバルクターミナル構想に係る検討</b>			
2008 (H20)	6月	第3回本会議	(9月)大竹港シンポジウム(後援)  呉港②／鳥取港②・境港②／浜田港②／水島港② ／広島港②
2009 (H21)	1月 5月 9月 12月	第6回部会 第7回部会 第4回本会議 第8回部会	徳山下松港②・三田尻中関港①／ 岩国港①・大竹港②／尾道糸崎港②／ 宇部港・小野田港②
2010 (H22)	1月 2月 3月 6月	第9回部会	(1月)中国地方のバルク港湾の今後を考えるフォーラム (2月)バルクフォーラム in 周南 in福山 (3月)物流セミナー
<b>【第Ⅳ期】 震災を踏まえた地域防災力と産業競争力の強化に向けた検討</b>			
2011 (H23)	3/11 3/22 7/22 8月	【東日本大震災】 第10回部会 第5回本会議 政策提言とりまとめ	
2012 (H24)	3/1	第11回部会	(3月)国際物流フォーラム2012

年月日		本会議・部会等	利用者懇談会等
<b>【第Ⅳ期】 震災を踏まえた地域防災力と産業競争力の強化に向けた検討</b>			
2013 (H25)	1/18	第12回部会	境港③／水島港③／広島港③／ 宇部港・小野田港③／岩国港・大竹港② 福山港・尾道糸崎港③／浜田港③
2014 (H26)	3/12 10/17	第13回部会 第14回部会	呉港③／鳥取港③／ 徳山下松港・三田尻中関港③ (7月)阪神港利用促進プロジェクト活性化セミナー (後援)
2015 (H27)	12/2	第15回部会	広島港④／宇野港①
2016 (H28)	2/17 8/25	第6回本会議 第16回部会	境港④／浜田港④／岩国港・大竹港③／
2017			宇部港・小野田港④
<b>【第Ⅴ期】 産業競争力強化のための物流の連携強化と生産性向上に向けた検討</b>			
2017 (H29)	5/25 8/25	第7回本会議 第17回部会	呉港④
2018 (H30)	9/18	第18回部会	水島港④／福山港・尾道糸崎港④

今後の予定 (H30d)

- 10月9日 第8回本会議
- 11月下旬 政策提言を活用した要望活動
- 12月～1月頃 徳山下松港・三田尻中関港利用者懇談会